

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 4-3 公共(老丁目)汚水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字老丁目地内
- 3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 4 年 1 2 月 2 7 日から 令和 5 年 3 月 2 4 日まで	令和 4 年 1 2 月 2 7 日から 令和 5 年 3 月 3 1 日まで
契 約 金 額 (税 込)	2 4 , 0 4 3 , 8 0 0 円	2 4 , 0 1 1 , 9 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 L=252.8m 汚水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm) 246.5m 組立1号マンホール設置工 7箇所 取付管工 5箇所 As殻処分量 11.1m ³ 付帯工 1式	工事延長 L=254.3m 汚水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm) 248.3m 組立1号マンホール設置工 6箇所 取付管工 3箇所 As殻処分量 17.9m ³ 付帯工 1式 (新規)組立塩ビマンホール設置工 1箇所

5 変更理由

<p>本工事において、下記事由により数量の増減が生じるため、変更する。</p> <p>○管路延長、管底高およびマンホール種類の変更 契約締結後に実施した試掘結果より、No.3401-1-11 において、電力管(φ100)および水道管(φ150)が支障となり、組立 1 号マンホールを設置できるスペースがないことから、組立塩ビマンホールに変更する。また、No.3401-1-3 および No.3401-4-1 について、ガス管(φ150)が当初想定位置とは異なる位置に埋設されており、当初計画位置には設置できないことが判明したため、設置位置を変更する。 汚水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm): +1.8m 組立 1 号マンホール: -1 箇所 組立塩ビマンホール: +1 箇所</p> <p>○現況舗装厚について 契約締結後に実施した試掘結果より、No.3401-2-1 から No.3401-4-1 間および、No.3401-1-1 から No.3401-4-1 間の市道における現況アスファルト舗装厚が当初の想定 50mm に対して 120mm であることが判明したため、As 殻処分量を変更する。 As 殻処分量: +6.8 m³</p> <p>○エプロン・地先境界ブロック撤去・復旧工について 契約締結後に実施した試掘結果に因る線形変更に伴い、植樹帯を囲むエプロン・地先境界ブロック撤去・復旧工の数量に変更が生じた。また、現地調査の結果、エプロン・地先境界ブロックの構造が設計と異なっていたため、ブロックの種類および復旧方法を変更する。 エプロン・地先境界ブロック撤去・復旧工: 廃止 歩車道境界ブロック・植樹ブロック撤去・復旧工: +1 式</p> <p>○取付管数の変更 契約締結後に路線 3401-4 沿線の地権者より、別路線から取付管を接続したいとの要望が出されたこと、また、路線 3401-2 沿線の地権者が現段階で取付管の接続を希望しなかったことから、接続数の増減が発生したため、取付管数を変更する。 取付管工: -2 箇所</p> <p>○工期の延長 3401-4路線において、当初想定していなかった雑排水管(φ125)が埋設されており、機械掘削の際に日々、人力にて先行確認の必要がある。 以上の理由で工事進捗に遅れが生じ、当初契約工期までの完工が難しいことから、工期を延伸する。 当初: 令和4年12月27日～令和5年3月24日 変更: ~令和5年3月31日</p> <p>以上の結果、減額および工期変更する。</p>
--